



大池中学校だより

学校教育目標 『心豊かでたくましい実践力のある生徒を育てる』

さあ、明日から3年生「修学旅行へ出発！(5/27(火)~5/29(木まで)）
5月9日(金)3年生「そらんぽ」での活動の姿を修学旅行でも継続へ！
『大池中学校は先輩の姿から学べる学校です』の具現化となるべく、現在の3年生の姿を、明日からの修学旅行につなげてほしいと思います。

【修学旅行前日に校長として「思うこと」】

3年生の姿は、4月の始業式から様々な場面での頑張る姿や一生懸命な姿をいっぱい見てきました。一番に印象に残ることは「あたたかな雰囲気があり、仲間の意見をしっかりと聴くことができること。人に対してのやさしさがあるところ。そして、担任・学年の先生・子どもたちがあたたかい関りができること」。

そして、一人一人が積極的に学ぼうという姿勢があること。そんな姿がよく表れていたのが5/9(金)の校外学習「そらんぽ」での学びの様子です。ぜひ、明日からの修学旅行にもつなげてほしいと思います。

【5/12の大池中学校ホームページの言葉から】

大池中学校の3年生の行動や言葉、普段の学校生活の様子はホームページや学校だよりでもお伝えしていますが、午前中だけの校外学習の時間の中でも、「さすが3年生！」「大池中学校は先輩の姿から学べる学校です！」という言葉がしっかりとあてはまる時間となりました。

普段の学校生活や授業での様子がそのまま、校外学習の場である「そらんぽ」でも何もかわらない3年生の姿をいっぱい見ることができました。それは、3年生全体のあたたかな雰囲気の中で、自分の意見や考えをしっかりと伝えることができること。その意見をみんながしっかりと聴くことができること。そして拍手ができる雰囲気があること。「四日市公害にかかわる環境問題について」担当の方から講義形式の学習の中でも表れていました。



講義では担当の方から丁寧に子どもたちの声を引き出していただき、「間違えてもいいんだよ！」というあたたかい言葉に背中を押され、3年生の子どもたちは、環境について知っていること、公害について知っていることをはじめ、環境課題に向き合いながら「伝えること」「発表すること」を堂々と自分の考えや気づきを発表してくれました。そのあたたかな雰囲気は、今の3年生の日常であると思えました。普段の授業から、班学習やペア学習を通して、『安心して自分の思いや意見を伝えることができる』クラスの様子がそのまま講義や見学でもしっかりと表れていたように思います。

講義を通して、子どもたちからは次のような感想を学年の先生を通して聴くことができました。『丁寧に説明してもらって、本当に分かりやすかったです。説明してもらった後に展示館を見学したので、さらにわかりやすくなりました。』という感想がいっぱい。

講義を受けての展示室では四日市公害の歴史から今にかけての課題、そして未来に向けての四日市市が目指していく方向性等を資料や映像、展示品等を通じて学ぶことができました。3年生の姿から印象に残ったのは、水色のジャケットを着た展示解説スタッフのみなさんに子どもたちから質問やお話を聴く積極的な姿です。

1時間ほどの展示見学学習が足りないくらい、最後まで話しを本当にイキイキとした表情で聴くグループもいっぱいでした。また、講義の中で紹介を受けた、四日市公害の語り部のみなさんの映像を多くの子どもたちが見ていて、学習用カードにしっかりと記入をしていたことも強く印象に残っています。これから3年生は、修学旅行で広島に向かいます。今回の「環境学習」と同じように「平和学習」にも自ら学びを求めていく姿をいっぱい見られると思います。共通していえるのは「人権学習としての学びがしっかりとできる学年」であること。また、大阪万博においては、SDGsについても積極的に学習してほしいです。



上記の様子は、それは、3年間積み上げてきた「関ること」、日々の学習の積み重ねを大切にしてきたことを確認する場にもなったと思います。3日間の活動には、ただ「楽しさ」を求めるのではなく、「楽しさ」をみんなが感じるためには、「どのような考え方が必要なのか」。そして、そのためには「どのような行動が必要となってくるのか」を3年生一人一人が意識した行動として、3年間で成長した大人の姿として体現してほしいと思います。このような姿が「大池中学校は先輩の姿から学べる学校」につながるのだと思います。

大池中学校では「熱中症予防・対策」に向けて次のように進めていきます。

- ① **スーパークールビズ期間**を設けます「来週6月2日(月)～ 体育祭終了期間まで(予定)」(体育祭 10/3(金)・予備日 10/6(月))

登下校を含む学校生活での服装は、『制服・もしくは体操服(ジャージも可)』

※ 体調不良時や寒い場合は『制服』を着用するなど、『暑さ対策として自分で正しい判断』ができるように。

- ② **スポーツドリンクの持参を認めます(暑さが厳しくなる場合はスポーツドリンクの持参をすすめます)**
「水分補給はもちろん、スポーツドリンクは汗などで失われた塩分やミネラル補給等に変化効果がある。」
- ③ **担任・授業担当・部活動顧問は子どもたちの健康状態を把握するように努め、体調が悪くなったら自分ですぐに申し出るように指導します。**
- ④ **【今日の重要ポイント！】熱中症指数<暑さ指数>を計測(WBGT 計)し、体育授業・部活動の実施について、その日の状況を踏まえ、活動量を下げするなど適切な判断をします。また、活動の途中でも随時、水分補給ができるよう、休憩をはさみながら無理のないように活動に留意します。**



ベストコンディションで体育授業や部活動、修学旅行や社会見学に取り組むために・・・スーパークールビズ期間がはじまります！

【重要】『熱中症予防・対策』は自分の大切な命を守ることに！

- ① 食事と睡眠は大切(朝ごはんをしっかりと食べよう！睡眠不足は危険な道へ・・・)
- ② 早めに対応ができること(第一段階での早めの対応がカギ！)
- ③ 「言える(しんどいなど)」「気づける」「休める」環境づくり(みんなで助け合おう！)
- ④ 絶対必要な「水分補給」と「塩分補給」。毎日十分な水分(お茶・スポーツドリンク)を持たせてください。学校内で水筒のお茶等が足りない場合は、「水道水」で補充をしてください
- ⑤ 命と健康を守るため、マスクの取り扱い(本人の判断にてですが・・・)について、運動時・下校時には可能な限りマスクを外すことを進めます。
- ⑥ 汗拭きタオル(帽子<キャップ>・日傘の積極的な利用)の準備をお願いします。
- ⑦ 体調を整えるには、家庭での規則正しい生活習慣が必要になります。



三重県内すべての小・中・高では、WBGT 値31℃以上になった場合、グラウンド・体育館・武道場・水泳(プール)授業・エアコンがない教室での「運動や部活動をただちに中止とする」。【令和6年度と同様】

- ⑤ 「命と健康を守るため」、**体育授業と部活動、登下校ではマスクを外すように声掛けをします。**
- ⑥ **教室ではエアコン・扇風機を随時使用。熱中症予防・食中毒防止のため教室換気も適宜行います。**
- ⑦ **保健室には熱中症対策グッズ(冷却剤<保冷剤等>・OS1・うちわ・タオル等を常備しています。**